

大阪フロイデニュース

# Freude

vol. 6-34 2015. 5. 20. wed

チケットは5/13時点では残り約数!!  
お急ぎ様。-3席のうたいたい!!と  
思、2枚の演奏を!!

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626  
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B  
ホームページ <http://www.osakafreude.com>  
メールアドレス [info@osakafreude.com](mailto:info@osakafreude.com)

出演者ご紹介? どうぞ下さる音楽家の共演のみよ? 是非お会いしてみ合おれ(お)?



## 大阪チェンバーオーケストラ OSAKA CHAMBER ORCHESTRA

1976年、関西室内楽協会を設立以来、島之内教会での月例チャペルコンサートを開催。2006年11月、300回記念演奏会を迎えた。現在384回を重ね大阪天満教会で継続、定着したファンに親しまれている。小林道夫氏、インゴ・ゴリツキー氏など内外の名演奏家と数多く共演、特に金昌国氏との「モーツァルト交響曲全曲演奏」シリーズ等をてがけた。また、京都バッハ合唱団とのバッハ教会カンタータ全曲演奏会も34回を数え、2002年、ドイツライプツィヒでのバッハフェスティバルに招聘された折の演奏は高く評価された。

2007年2月の設立30周年記念演奏会でのJ.S.バッハ「マタイ受難曲」の公演は高い評価を得た。バッハのカンタータやオラトリオなどの演奏には定評があり各地の合唱団との共演も多い。1989年、大阪市「咲くやこの花賞」受賞。

### テノール 清水 徹太郎 先生

神戸市出身。京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。第33回飯塚新人音楽コンクール優勝・文部科学大臣賞受賞。第82回日本音楽コンクール入選。第9回東京音楽コンクール第3位の他、多数のコンクールに入選・入賞。室内楽・宗教曲ではバッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」エヴァンゲリスト。「第九」、「メサイア」、「天地創造」、「口短調ミサ曲」、「カルミナブラーナ」をはじめ多くのテノールソリストを務める。オペラでは「カルメン」「ラ・ボエーム」「魔笛」「トゥーランドット」他多数に出演。関西歌劇団本公演『カルメン』ドン・ホセ役の好演により、音楽クリティッククラブ奨励賞受賞。2013年には東京紀尾井ホール、兵庫県立芸術文化センターでソロリサイタルを開催、高評を得る。同公演を対象に神戸灘ライオンズクラブ音楽賞を受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー、びわ湖ホール4大テノールメンバーとしても活動。故・畑中良輔氏推薦により日本演奏連盟所属。摂津本山の音楽教室ムジカヴィーヴァにて「みんなで歌おうみんなのうた」講座を開講。堀川音楽高校、武庫川女子大学、大阪音楽大学、京都市立芸術大学、各講師。

チケット 5/24(日) 13:15~ 大宮CC 本巻のセッぬ!! 5/27(水) 18:30~ 比叡C 5/28(木) 18:00!! 比叡C オケ合也 5/29(金) 14:00!! いあみテレ

## ソプラノ 坂口 裕子 先生

愛知県立芸術大学卒業、卒業時に桑原賞受賞。京都市立芸術大学大学院修了、修了時に大学院賞受賞。文化庁新進芸術家海外留学制度在外研修員としてミラノに留学。G.ヴェルディ国立音楽院を最優秀でディプロマを取得。全日本学生音楽コンクール・大阪大会 第2位。イタリア音楽コンクール 入選、ミラノ・G.ヴェルディ音楽院 ASSAMI 声楽コンクール 第3位。伊・リッソーネ市音楽コンクール満場一致で優勝等の受賞歴がある。

オペラでは、『ディドとエネアス』ディド役、『フィガロの結婚』伯爵夫人役、『魔笛』パミーナ役を演じ、スイス・Ticino Musica オペラスタジオにて、オペラ『ブルスキーノ氏』ソフィア役を務め好評を博した。また2010年からは、イタリアのベルガモ市などで『ランメルモールのルチア』『椿姫』『愛の妙薬』『リゴレット』『連隊の娘』『ドン・パスクワレ』等の主役を務める。現在もオペラ出演のため、度々イタリアに渡っている。川西市みつなかオペラ『ランメルモールのルチア』『カプレーティ家とモンテッキ家』『清教徒』の主役を務め、近年の兵庫でのオペラ上演で、技巧を要する難度の高い役を見事に演じたことが認められ、平成26年度坂井時忠音楽賞受賞。宗教曲では『メサイア』『第九』『小荘厳ミサ曲』等多くのソリストを務める。2014年NHK-FM リサイタル・ノヴァ、2015年にはNHK ナゴヤニューイヤーコンサート、また東京都大田区民オペラ『ラ・ボエーム』ムゼッタ役で出演した。現在、Javatel Sound Operations より支援を受けている。

## アルト 福原 寿美枝 先生

京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。卒業時に音楽学部賞受賞。1998年度友愛ドイツリートコンクール第2位受賞。2000年度日本音楽コンクール入選。オペラは数多く出演しているが、「カルメン」のタイトルロール、「ラ・ファヴォリータ」レオノーラ、「オルフェオとエウリディーチェ」オルフェオでは、その卓越した歌唱力と人を魅了する舞台姿で絶賛を得ている。また関西二期会のオペラ公演では「アドリアーナ・ルクヴルール」ブイヨン公爵夫人、「ばらの騎士」オクタヴィアン、「タンホイザー」ヴェーヌス、「ナクソス島のアリアドネ」作曲家にて出演し、08年新国立劇場での同役出演は各方面から絶賛された。同年東京シティフィルの「トリスタンとイゾルデ」のブランゲーネにも出演し好評を得ている。2011年の東京文化会館50周年記念フェスティバル記念オペラ「古事記」ではイザナミ役で出演。教会音楽の分野では、NHK交響楽団定期演奏会でのモーツァルト「レクイエム」をはじめ、新日本フィルハーモニー室内楽シリーズで「口短調ミサ」、大阪フィルハーモニー交響楽団定期演奏会「ヨハネ受難曲」「マタイ受難曲」の他、多くの宗教曲を歌唱している。その他、マーラー交響曲第2番「復活」「リュッケルトの5つの歌曲」「大地の歌」、プロコフィエフ「アレキサンダー・ネフスキー」などの曲でオーケストラとの共演も行い、その演奏活動は多岐に渡る。

京都市立芸術大学、同志社女子大学、大阪芸術大学、大阪音楽大学で後進の指導にあたっている。平成25年度神戸市文化奨励賞受賞。